

3. 生殖機能の成熟

1. 体の変化とホルモン

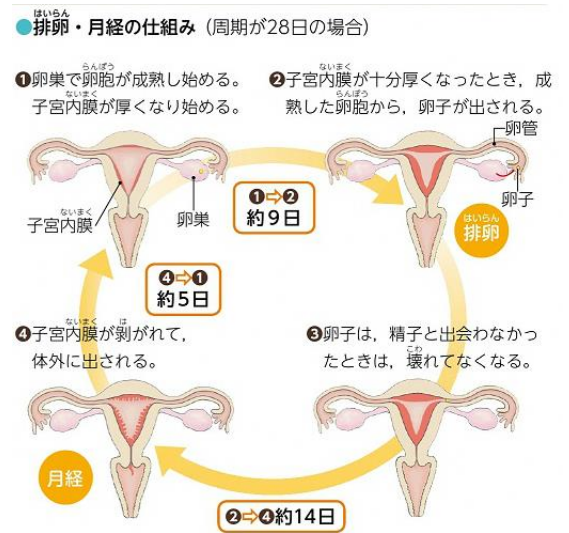
思春期になると、() から () が分泌されるようになり、その刺激によって、() の機能が発達する。

女子では () が発達し、その中で () が成熟するようになり、() の分泌が活発になる。男子では () が発達し、その中で () がつくられるようになり、() の分泌が活発になる。

その結果、男女の体つきにそれぞれ () な変化が現れたり、() や () が起こったりする。これらの体の変化が起こる時期には () がある。

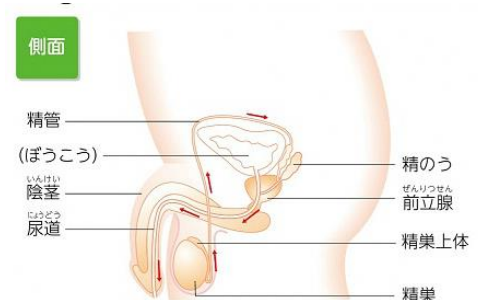
2. 排卵と月経の仕組み

() の中で成熟した () は () に卵巣の外へ出される。これを () という。卵子は () に入り、() のほうへ運ばれる。卵管の途中で精子と合体 () すると () になる。排卵に合わせて子宮内膜は女性ホルモンの働きで充血し、厚くなる。これは受精卵を育てるための準備である。受精しなかった場合は、子宮内膜は剥がれて体外に出される。これが () で約4週間に1度ずつ繰り返される。



3. 射精の仕組み

() で作られた () と () や前立腺から出る分泌液が混ざったものを () といい、精液が尿道を通過して、体外に射出されることを () という。射精は、排卵や月経と違い周期的なものではなく、心身の () な興奮や刺激によって起こる。



※射精のとき、陰茎は硬くなり、上を向く (勃起)。

4. 受精と妊娠

精子は膣から子宮を通過して卵管へと泳いでいく。このとき排卵された卵子が卵管にきていれば、() が起こることがある。受精卵は () を繰り返しながら子宮へ移動し、子宮内膜の中に潜り込む。これを () という。着床してから赤ちゃんが生まれるまでの、女性の体内に胎児が宿っている状態を () という。排卵や月経、射精が起こるようになったということは、() が可能になったということで、大人の体に近づいているしるしである。